

「風流踊」を構成する踊り

岩手	けんばい 鬼剣舞など…2件	京都	京都の六斎念仏など…3件
秋田	にしもない 西馬音内の盆踊など…2件	兵庫	あま ふりゅう 阿万の風流大踊小踊
東京	新島の大踊など…3件	奈良	十津川の大踊
神奈川	チャッキラコなど…2件	島根	やさか 津和野弥栄神社の鷺舞
新潟	綾子舞など…2件	岡山	白石踊など…2件
山梨	むしゅうの 無生野の大念仏	徳島	にしいや 西祖谷の神代踊
長野	にいの 新野の盆踊など…3件	香川	綾子踊など…2件
岐阜	郡上踊など…2件	福岡	かんのうがく 感応楽
静岡	徳山の盆踊など…2件	長崎	対馬の盆踊など…3件
愛知	あやど よねんぶつ 綾渡の夜念仏と盆踊	熊本	のぼら ふりゅう 野原八幡宮風流
三重	勝手神社の神事踊	大分	よしひろがく 吉弘楽
滋賀	近江湖南のサンヤレ踊りなど…2件	宮崎	五ヶ瀬の荒踊

風流踊 計41件で 無形遺産 再提案

ユネスコへ政府決定

政府は3日、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産に関する関係省庁連絡会議で、2022年の登録を目指す「風流踊（ふりゅうおどり）」を24都府県の計41件としてユネスコに再提案すると決めた。これまで

での23都府県37件に「野原（のぼら）八幡宮風流（ふりゅう）」（熊本）など4行事を追加。月内に提案書を再提出する。

風流踊は盆踊りや念仏踊りなどとして伝承され、華やかな衣装をまとい太鼓の演奏や歌に合わせて踊る共通の特徴を持った各地の民俗芸能をまとめた。追加するのは他に「新野（にいの）の盆踊」（長野）、「寒水（かのみず）の掛踊」（岐阜）、「対馬の盆踊」（長崎）。

政府は20年3月、09年に単独で登録された「チャッキラコ」（神奈川県）の「拡張」という形で風流踊の登録を提案した。日本三大盆踊りとされる「郡上踊」（岐阜）のほか、既に静岡県内から選ばれている川根本町の「徳山の盆踊」と静岡市の「有東木の盆踊」の2件などが含まれる。

日本の無形文化遺産は歌舞伎や能楽、和食など22件。件数が多い日本は2年に1回の審査となっており、風流踊の登録可否は22年11月ごろのユネスコ政府間委員会で決まる見通し。